

# 11月定例記者会見

令和元年11月20日(水)  
16:00～第1委員会室

## 1 あいさつ

## 2 会見事項

- (1) 足利市聖火リレー実行委員会の設置について [資料No.1]
- (2) 令和元年台風第19号に係る災害見舞金の支給等について [資料No.2]
- (3) 令和元年台風第19号の被害に対する産業支援について [資料No.3]
- (4) 第4回市議会定例会の招集について(11月22日の議運で決定)
  - 11月29日(金) 本会議(初日)
  - 12月 9日(月)～11日(水) 本会議(一般質問)
  - 12日(木)・13日(金) 常任委員会
  - 20日(金) 本会議(最終日)
- (5) 観光情報 [資料No.4]

## 3 行事予定

- (1) **市民ホールコンサート** いずれも12:15 市民ホール
  - 11月22日(金) つくしコーラス北郷オカリナの会
  - 11月19日(金) あすなろハーモニカクラブ
  - 12月 6日(金) 足利オペラ・リリカ問い合わせ: 文化課・Tel20-2229
- (2) **史跡足利学校 釋奠**
  - 11月23日(土) 10:00 史跡足利学校方丈問い合わせ: 史跡足利学校事務所・41-2655
- (3) **足利学校さままつり**
  - 11月23日(土)～24日(日) 足利学校及び周辺問い合わせ: 観光振興課・20-2165
- (4) **陶器・クラフトアートまつり**
  - 11月22日(金)～24日(日) 9:30 栗田美術館問い合わせ: 足利商工会議所・Tel 21-1354
- (5) **足利楽市・楽座 IN 鑲阿寺**
  - 11月23日(土)～24日(日) 10:00 鑲阿寺問い合わせ: 観光振興課・Tel 20-2165
- (6) **足利の文化財一斉公開**
  - 11月23日(土)・24日(日) 9:30 市内各所問い合わせ: 文化課・Tel 20-2230



令和元(2019)年11月20日

報道機関各位

総合政策部 企画政策課

足利市聖火リレー実行委員会の設置について

1 趣旨

東京 2020 オリンピック大会の開催に向けた機運醸成の一環として、足利市で開催されるオリンピック聖火リレーにおいて、本市の魅力を発信し、聖火リレーの安全かつ円滑な実施に寄与するため、各種団体、関係機関からなる「足利市聖火リレー実行委員会」を設置しましたので報告いたします。

2 設置時期

令和元(2019)年11月1日

3 実行委員会名簿別紙のとおり

4 今後の予定

令和元(2019)年11月22日 第1回足利市聖火リレー実行委員会開催  
12月下旬 聖火リレールート公表(予定)  
令和2(2020)年1月以降 第2回足利市聖火リレー実行委員会開催  
3月29日 足利市聖火リレー実施

所管課	発表者		
	職名	氏名	電話
企画政策課	課長	小宮 一夫	0284-20-2103

足利市聖火リレー実行委員会 名簿

(敬称略・順不同)

【委員長】

令和元(2019)年 11 月 1 日現在

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	足利市	市 長	和泉 聡

【副委員長】 5 名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	足利市議会	議 長	柳 収一郎
2	足利商工会議所	会 頭	相馬 稔
3	社会福祉法人 足利市社会福祉協議会	会 長	岩田 昭
4	足利市体育協会	会 長	會澤 政宏
5	足利市教育委員会	教育長	若井 祐平

【参与】 5 名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	外務大臣 衆議院議員	大 臣	茂木 敏充
2	栃木県議会	議 員	木村 好文
3	栃木県議会	議 長	早川 尚秀
4	栃木県議会	議 員	加藤 正一
5	栃木県議会	議 員	塩田 等

【顧問】 2 名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	足利市自治会長連絡協議会	会 長	白石 敏昭
2	足利市農業協同組合	代表理事組合 長	石橋 孝雄

【委員】 20 名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	一般社団法人足利市観光協会	会 長	早川慶治郎
2	足利商工会議所	理事兼事務局長	漆原 宏志
3	一般社団法人 足利青年会議所	理事長	大竹 陽平
4	足利商業連合会	会 長	西田 孝志
5	民間保育園連盟	会 長	内藤 弘純
6	幼稚園連合会	会 長	遠藤 英昌
7	足利陸上競技倶楽部	会 長	清水 貞夫
8	足利市レクリエーション協会	会 長	板橋 文夫
9	公益財団法人 足利市みどりと文化・スポーツ財団	理事長	坂上 隆
10	足利地区タクシー協議会	会 長	板橋 博
11	足利交通安全協会	会 長	大美賀 厚
12	足利市交通指導員連絡会	会 長	服部 照之
13	栃木県安足土木事務所	所 長	嶋田 幸男
14	足利市立小中学校長会	会 長	新井 啓永

15	栃木県高等学校長会 足利支部会	会 長	横尾 浩一
16	学校法人白鷗大学	理事長	上岡 條二
17	学校法人足利大学	理事長	牛山 泉
18	足利市総合政策部	部 長	柴崎 正人
19	足利市健康福祉部	部 長	大川 晴美
20	足利市教育委員会事務局	教育次長	邊見 隆

【監事】 2名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	足利市スポーツ推進委員会	会 長	堀越 洋子
2	足利市	会計管理者	津布久公夫

【オブザーバー】 3名

No.	機関・団体名	役 職	氏 名
1	栃木県足利警察署交通総務課	課 長	酒巻 祐
2	栃木県足利警察署交通総務課企画規制係	係 長	鈴木 龍
3	栃木県総合政策課とちぎブランド戦略室	室 長	川又 修市

# 令和元年台風第19号に係る災害見舞金の支給等について

健康福祉部 社会福祉課

20-2132

## 1 趣旨

災害時における被災者への災害見舞金については、足利市災害見舞金等交付規則によりその額を定めています。

しかし、この度の令和元年台風第19号による豪風雨は、本市においても甚大な被害をもたらしたことから、新たに「足利市令和元年台風第19号の豪風雨による災害見舞金支給要綱」及び「足利市令和元年台風第19号の豪風雨による自動車購入等補助金交付要綱」を制定し、被災者の生活再建を支援するため、災害見舞金の支給等を実施するものです。

## 2 被災者への支援内容

### (1) 災害見舞金の支給

被害の程度	金額	備考
全壊・大規模半壊 半壊・一部損壊（準半壊）	200,000円	住家に2以上の世帯が居住する場合には、そのいずれかの世帯主とする。
一部損壊（10%未満）	20,000円	

※ 被害の程度は、り災証明書の「り災程度」により判定します。

### (2) 自動車の修繕・購入に対する補助金の交付

損壊した自動車（自動二輪含む）及び原動機付自転車の修繕又は買替購入費用の20%を補助します。

ただし、1台につき10万円、1世帯につき20万円を限度とします。

## 3 今後のスケジュール

令和元(2019)年11月	令和元年12月市議会定例会補正予算案上程
12月	月上旬 ホームページに掲載、隣組回覧にて周知
	3日 災害見舞金該当者への通知発送、受付開始
	中旬 決定通知書等発送
	下旬 第1回災害見舞金支給

## 令和元年台風第19号の被害に対する産業支援について

産業観光部 商業振興課(0284-20-2156)  
工業振興課(0284-20-2110)  
農政課(0284-20-2161)  
農林整備課(0284-20-2164)

### 1 趣旨

東日本の広範囲に被害をもたらした台風第19号により、足利市も甚大な被害を受けました。

今回被災された商・工業者及び農業者の事業継続に向けて、本市の産業支援策をまとめましたので、その概要について報告するものです。

### 2 支援内容

#### (1) 商・工業関係

##### ア 緊急特別融資（制度融資）【商業振興課】

緊急の資金需要に対応するため、短期・長期の融資制度を創設するとともに、借入れの際の負担軽減を図るため、利子（短期融資のみ）及び信用保証料の全額を補助します。

##### (ア) 短期融資

融資限度	400万円
期間	1年以内（一括・分割返済可）
利率	1.4% ※全額を足利市補助
保証料	全額を足利市補助

##### (イ) 長期（借換資金）融資

融資限度	2,000万円
期間	7年以内
利率	1.2%
保証料	全額を足利市補助

##### イ 事業復旧支援補助金 【工業振興課】

事業継続のために行う被災した設備などの修繕費用等に対し、補助金を交付します。

対象者	市内で被災した中小企業者
対象費用	設備（車両含む）等の修繕、更新費用
補助率	20%
補助上限額	300万円

## (2) 農業関係

### ア 国庫補助による災害復旧 【農林整備課】

国が定めた基準に基づき概算事業費を算定し、その金額が40万円以上の工事を対象に、国の査定を経た内容について市又は土地改良区が復旧工事を施工し、その費用を全額、国及び市が負担します。

### イ 市単独事業による災害復旧 【農林整備課】

国が定めた基準に基づき概算事業費を算定し、国の災害復旧の対象にならない13万円以上40万円未満の工事を対象として、市が復旧工事を施工し、その費用を全額市が負担します。

### ウ 本市独自の災害復旧支援策

国及び市の災害復旧事業の基準に満たない小規模の災害復旧等について、受益者本人又は複数の農家が共同して復旧作業を行う場合、その費用の一部を支援します。

#### (ア) 閉塞水路等浚渫事業 【農林整備課】

かんがい用・排水路の堆積土砂の除去を、農家、地域住民等の参加で実施可能と考えられる作業を直営施工方式で実施する団体を支援することにより、被災農家等の雇用の創出、工事コストの縮減、農家負担の軽減を図ります。

補助対象者 土地改良区、水利組合

補助上限額 13万円

補助金額 市が別途定める補助基準

#### (イ) 農業用施設等原材料支給 【農林整備課】

農業生産基盤の復旧のため、農業用排水路その他の農業用施設の改修等を実施するものに対し、その施設等に要する原材料を支給します。

支給対象者 土地改良区、水利組合

支給上限額 13万円

#### (ウ) 農地流入土砂等撤去事業補助金 【農政課】

農地に流入した堆積土砂などの撤去費用等に対し、補助金を交付します。

対象者 市内で被災した農地の所有者又は耕作者

対象費用 農地に流入した堆積土砂などの撤去、処分費用等の事業費が13万円以上のもの



補助率 50%  
補助上限額 30万円

3 今後の予定

令和元（2019）年 1 1月 相談窓口の設置  
1 2月 申請受付開始  
令和2（2020）年 3月 申請受付終了

## \*12月観光情報

### 【フラワーファンタジー ～光の花の庭 2019～】

(一社)夜景観光コンベンション・ビューローより「日本三大イルミネーション」に認定されているほか、イルミネーションアワード(2016年～2019年)のイルミネーション部門で4年連続全国第1位を獲得したイルミネーションイベントが今年も開催します。500万球以上のイルミネーションに彩られた幻想の世界では、最先端LEDによる光の壁画「レインボーマジック～未来へのかけ橋～」や「フラワーキャッスル」、「光のバラ園」、「光の睡蓮」などがパーク内を華やかに彩ります。神秘的な大藤棚もイルミネーションで再現しており、人気があります。イルミネーションの点灯は、午後4時30分頃です。

日 時:11月2日(土)～2月6日(木)

(平日)午後3時30分～午後9時

(土・日・祝)午後3時30分～午後9時30分

※12月31日(火)は休園。新年は元旦から営業します。

場 所:あしかがフラワーパーク(迫間町 607)

料 金:(夜間料金) 大人 1,000 円、子供 500 円

交 通:JR両毛線あしかがフラワーパーク駅から徒歩約3分

東武伊勢崎線足利市駅から車で約 20 分

北関東自動車道足利ICから約 15 分

東北自動車道佐野藤岡ICから約 18 分

問合先:あしかがフラワーパーク ☎0284-91-4939

### 【神迎祭(おかえり)】

旧暦 10 月(神無月)は国内の神々が出雲大社に集まり、旧暦 11 月 1 日にそれぞれの国元へお帰りになります。板倉神社の神様は出雲大社とは親戚のため、残務整理で一足遅れて旧暦 11 月初午の夜に帰ってくるといわれ、「神迎祭」が行なわれます。

夜になると氏子たちは神社に集合してお祓いを受けてから、地区のはずれにある大前坂まで神様をお迎えに行きます。このとき「ダイショ、ダイショ、オムカイショ」と唱えながら賑やかに行きますが、そこから神社に戻るときは一言もしゃべらないで帰るのが特徴です。

また、板倉神社の神様は非常に醜い顔をしているので、人間に見られることを嫌い、「もしも見た者は3年以内に死ぬ」との言い伝えがあり、必ず夜に行われます。

この神事は足利市の民俗文化財に指定されています。

日 時:11月29日(金) 午後7時頃～ (毎年旧暦11月初午の日)

場 所:板倉神社(板倉町 436)

交通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約 15 分  
JR両毛線小俣駅から車で約5分  
北関東自動車道足利 IC から約 20 分  
東北自動車道佐野藤岡ICから約 50 分  
問合せ先:(一社)足利市観光協会 ☎0284-43-3000

### 【金山神社大祭(吹子祭)】

昔ながらの鍛冶技法の伝統を後世に伝える貴重な儀式「吹子祭」が、福富新町の鉄工団地内の一角にある金山神社で厳かに行われます。この神社の祭神は鉾山・金属業を司る神様の金山彦命かなやまひこのみことであり、本宮は岐阜県垂井町たるいまちにある南宮大社なんぐうです。大正 13 年に当時の関係者が、その御分体を足利市伊勢町の飯成神社境内いいなりに祀りましたが、昭和 49 年、現在地に造営し遷宮しました。

毎年 12 月、年1回の大祭では、鍛冶職にとって、もっとも大切なふいご鞆ふいごに感謝し、鉄工の神様に鉄工関係者の安全と繁栄を祈願します。足利鉄工協同組合・鉄工団地協同組合員から選ばれた5人の鍛冶鍛錬者たち(奉行:見分役、横座:親方[小槌をもち、指図する役]、先手2名:大槌により材料から形を作る役、鞆:炉の管理役)が烏帽子、直垂白装束をまとい、力を合わせてひとつの新しい鉄の輪を鍛え作ります。会場には「トンテンカン、トンテンカン」と金床に金槌を打ちつける音が響きわたります。20 分ほどで鉄の輪が完成し、代々続く鉄の輪につなぎ、新たな鎖として神社に奉納します。

日 時:12 月6日(金)

大祭挙行(式典・奉納) 午前 10 時～

鍛錬式 午前 10 時 30 分～ (鍛錬式終了後 直会)

場 所:金山神社(福富新町 726 足利鉄工団地敷地内)

交通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約 10 分

JR両毛線足利駅から車で約 15 分

北関東自動車道足利 IC から約 20 分

東北自動車道佐野藤岡ICから約 30 分

駐車場:普通車8～10 台

問合せ先:足利鉄工業協同組合事務局(足利商工会議所北事務所内2階)

☎0284-42-7545

### 【悪口まつり】

京都の鞍馬山、奈良の信貴山と並び日本三大毘沙門天のひとつといわれます。大岩毘沙門天では、大晦日から元旦にかけて恒例の「悪口まつり」が開催されます。

このまつりは、一年間に積もった鬱憤を発散し、すがすがしい気分で新年を迎えようと

いう江戸時代から伝わり、日本奇祭の一つとして有名です。

大晦日の晩から元旦の未明にかけて、修験者の法螺貝の音に先導され、星空を仰ぎ、「バカやろう」などと大声を掛け合いながら山頂の本堂を目指します。ただし、悪口に「ぼう」のつく言葉(例:びんぼう・どろぼう等)は禁句となっています。日頃のストレスを解消し、新しい気持ちで年を迎えるにはもってこいの祭りです。山頂では、おいしい甘酒が振る舞われます。

当日は大きな声を競う「大声コンクール(参加無料)」も開催されます。「悪口まつり」が終わると、「滝流しの式」が行なわれます。「滝流しの式」は、元旦の早朝に毘沙門天の前で正座をし、頭上から御神酒を注ぎ、鼻筋を通して盃に落ちた御神酒を「滝のように尽きることはないご利益を」と願いながら飲む珍しい行事です。

日 時:12月31日(火) (毎年同日開催)

大声コンクール 午後10時～ ※旧足利サンフィールド駐車場  
行列 午後11時～

場 所:大岩毘沙門天(最勝寺)(大岩町264)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約20分

JR両毛線足利駅から車で約20分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約50分

問合先:大岩毘沙門天(最勝寺) ☎0284-21-8885

## 体験

### 【八木節】

日本三大音頭の一つとされている、足利の郷土芸能「八木節」公演をご鑑賞頂いたり、実演を楽しんだりしてみませんか。

場 所:八木節会館(福居町580-1)

内 容:八木節の公演等

料 金:足利市八木節連合会へご確認ください

交 通:東武伊勢崎線福居駅から徒歩約10分

JR両毛線足利駅から車で約15分

北関東自動車道足利ICから約20分

東北自動車道佐野藤岡ICから約30分

問合先:足利市八木節連合会 ☎0284-71-1214

### 【小俣町山車会館】

栃木県内最大級の張出舞台付・彫刻屋台の山車です(市指定文化財)。江戸時代後期に造られたものと推定され、総高は6.3mを測り、正面上部に「太陽と鶴」、下部の梁に

は幅 3.6m、重さ約 250kgを量る大型の龍の彫刻が施されています。背面には「月と兎」の彫刻が施されています。

かつて小俣町の八雲神社にありましたが、山車の組み立て・分解の繰り返しでは破損や経費がかさみ、組み立てた状態で保存するため平成 26 年に小俣小学校西側にオープンしました。

会館内では、約6mの手摺付階段から山車を見下ろすことができます。参観者 10 名様より公開いたします。事前にご予約をお願いいたします。

場 所:小俣町山車会館(小俣町 670-1)

交 通:東武伊勢崎線足利市駅から車で約 20 分

JR両毛線足利駅から車で約 20 分

JR両毛線小俣駅から徒歩約5分

北関東自動車道足利 IC から約 20 分

東北自動車道佐野藤岡ICから約 50 分

問合先:小俣町山車保存委員会 新井様 ☎0284-62-8623

### 【年末年始の営業情報】

施設 \ 期日	28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1 (水)	2 (木)	3 (金)	営業時間
太平記館	○	—	—	—	○	○	○	午前9時から午後5時
足利観光交流館 あし・ナビ	○	○	○	△	△	○	○	午前8時から午後6時
足利まちなか遊学館	○	—	—	—	○	○	○	午前9時から午後5時

※○…全日営業 —…休業

△…短縮営業(12月31日は午前8時から午後5時、1月1日は午前10時から午後6時)

「観光振興課(観光協会提供)」年末の社寺行事予定のご案内

開催場所	行事	開催日	時間	備考	所在地	電話番号
行道山浄因寺				年末年始の行事は特に無し。	月谷町 1579	(41)8986 (光明寺)
光明寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時45分～	無料。除夜の鐘と平行して、和尚様が本堂で祈禱太鼓を打ってお経を唱えます。ご祈禱した破魔矢も販売。甘酒のサービス。	田島町 1717	(41)8986
三宝院	除夜の鐘	12月31日	午後11時45分～	無料。	通7丁目 3091	(21)5012
常念寺	除夜の鐘、元旦祭(～1日)	12月31日	午後11時30分～	無料、甘酒サービス。	通7丁目 3094	(21)2016
心通院	除夜の鐘	12月31日	午後11時30分～	無料。	本城1丁目 1742	(41)3202
龍泉寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時45分～	無料、甘酒のサービス(午後11時30分～)	助戸1丁目 652	(41)5685
長林寺(山川町)	除夜の鐘	12月31日	午後11時40分頃～	供養(無料)、修正会(大般若転読)[自由参加]、甘酒のサービス。	山川町 1142	(41)7488
徳蔵寺	除夜の鐘、福まき	12月31日		無料:順番制、108名まで、絵馬のサービスあり。甘酒のサービス。福[ピンポン玉]をまき、その福をとっていただくと、豪華商品等が当選。	猿田町9-3	(41)8621
定年寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時～	甘酒のサービス、福引。	助戸3丁目 1794	(41)6224
伊勢神社	大祓、古神札焼納、除夜祭	12月31日	午後4時～	1月1日から3日まで振る舞い酒を無料提供。	伊勢町2丁目3-1	(41)5347
善徳寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時45分頃～	甘酒のサービス。	大町1-2	(41)2890
法玄寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時40分～	無料。大広間にて柿の葉寿司・茶菓のご接待あり。境内をロウソクでライトアップ。	巴町 2545	(21)2790
大岩毘沙門天(最勝寺)	悪口まつり(あくたいまつり)	12月31日		参加費:無料	大岩町 207	(21)8885
	悪口大声コンクール大会		午後10時～	当日受付にて先着60名まで参加受付。		
	「ばかやろう」ちょうちん行列		午後11時～	ちょうちん・御身影セットは現地で1,000円にて販売(予定)。甘酒サービス。道が暗いため懐中電灯等要持参。男坂石門前より山門石段下までマイクロバスの運行あり(予定)。		
大原神社	お焚きあげ	12月31日		甘酒のサービス。	大前町 1402	(62)2371
	神楽		午前0時～	境内にて餅をついて振る舞います。		
下野國一社八幡宮	大祓(茅輪くぐり)	12月31日	午後3時～4時(予定)		八幡町 387	(71)0292
吉祥寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時頃～。午前0時から新年の護摩焚き	無料。甘酒のサービス。福授けの「福引」の開催(景品に「干支の絵馬・土鈴・お守り」など)。	江川町 245	(42)6006
	お焚きあげ		午後11時30分～			
正善寺	除夜の鐘	12月31日	午後11時30分～午前0時30分		常見町1-12-15	(41)4555

※開催時間や内容は現時点での情報のため、今後変更となる場合があります。